

米子工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	英語総合演習	
科目基礎情報							
科目番号	0028		科目区分	一般 / 必修			
授業形態	演習		単位の種別と単位数	履修単位: 2			
開設学科	建築学科		対象学年	4			
開設期	通年		週時間数	2			
教科書/教材	TOEIC演習 (CHIeru e-learning教材) ・アルクネットアカデミーNEXT 総合英語トレーニングコース						
担当教員	青砥 正彦,遠藤 香菜子,佐々木 恭子						
到達目標							
1. 様々な場面での会話を的確に聞き取り、速やかに応答する能力を養う 2. 英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力を高める 3. 積極的に英語で意思の疎通を図ろうとする態度を養う							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	様々な場面での会話を的確に聞き取り速やかに対応できる。		様々な場面での会話をおおむね聞き取りある程度対応できる。		様々な場面での会話を聞き取りとれず対応できない。		
評価項目2	英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力をみにつける。		英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力をある程度みにつける		英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力が不足している。		
評価項目3	積極的に英語で意思の疎通を図ろうとする		できるだけ英語で意思の疎通を図ろうとする		英語で意思の疎通を図ろうとしない		
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 E-1							
教育方法等							
概要	1. 様々な場面での会話を的確に聞き取り、速やかに応答する能力を養う 2. 英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力を高める 3. 積極的に英語で意思の疎通を図ろうとする態度を養う						
授業の進め方・方法	授業の前半はTOEIC演習を一斉授業で、後半はアルクネットアカデミーのリスニングユニットとリーディングユニットを各自が端末で学習する。授業で扱わないスピーキングユニット・ライティングユニットについては、授業時以外でもスマホやタブレット・自宅のPCなどを利用し自主的に取り組んでほしい。						
注意点	クラス毎のTeamsを利用し、TOEIC演習のテキスト・アルクネットアカデミーNEXTのテキスト・復習用プリントなどを配布する。 最終の評価では全員が受験するTOEIC試験の点数に応じて5～10点を加算する。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス		学習方法の確認		
		2週	TOEIC演習・リスニングユニット1・リーディングユニット1		様々な場面での会話を的確に聞き取り、速やかに応答する能力を養うとともに、英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力を高める		
		3週	TOEIC演習・リスニングユニット2・リーディングユニット2		様々な場面での会話を的確に聞き取り、速やかに応答する能力を養うとともに、英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力を高める		
		4週	TOEIC演習・リスニングユニット3・リーディングユニット3		様々な場面での会話を的確に聞き取り、速やかに応答する能力を養うとともに、英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力を高める		
		5週	TOEIC演習・リスニングユニット4・リーディングユニット4		様々な場面での会話を的確に聞き取り、速やかに応答する能力を養うとともに、英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力を高める		
		6週	TOEIC演習・リスニングユニット5・リーディングユニット5		様々な場面での会話を的確に聞き取り、速やかに応答する能力を養うとともに、英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力を高める		
		7週	TOEIC演習・リスニングユニット6・リーディングユニット6		様々な場面での会話を的確に聞き取り、速やかに応答する能力を養うとともに、英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力を高める		
		8週	前期中間試験				
	2ndQ	9週	試験返却 (解答・解説)		試験返却 (解答・解説)		
		10週	TOEIC演習・リスニングユニット7・リーディングユニット7		様々な場面での会話を的確に聞き取り、速やかに応答する能力を養うとともに、英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力を高める		
		11週	TOEIC演習・リスニングユニット8・リーディングユニット8		様々な場面での会話を的確に聞き取り、速やかに応答する能力を養うとともに、英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力を高める		
		12週	TOEIC演習・リスニングユニット9・リーディングユニット9		様々な場面での会話を的確に聞き取り、速やかに応答する能力を養うとともに、英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力を高める		
		13週	TOEIC演習・リスニングユニット10・リーディングユニット10		様々な場面での会話を的確に聞き取り、速やかに応答する能力を養うとともに、英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力を高める		

後期		14週	復習・まとめ	様々な場面での会話を的確に聞き取り、速やかに応答する能力を養うとともに、英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力を高める
		15週	前期期末試験	様々な場面での会話を的確に聞き取り、速やかに応答する能力を養うとともに、英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力を高める
		16週	TOEIC全員受験 試験返却（解答・解説）	
	3rdQ	1週	TOEIC演習・リスニングユニット11・12	試験返却（解答・解説）
		2週	TOEIC演習・リスニングユニット13・14	様々な場面での会話を的確に聞き取り、速やかに応答する能力を養うとともに、英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力を高める
		3週	TOEIC演習・リスニングユニット15・16	様々な場面での会話を的確に聞き取り、速やかに応答する能力を養うとともに、英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力を高める
		4週	TOEIC演習・リスニングユニット17・18	様々な場面での会話を的確に聞き取り、速やかに応答する能力を養うとともに、英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力を高める
		5週	TOEIC演習・リスニングユニット19・20	様々な場面での会話を的確に聞き取り、速やかに応答する能力を養うとともに、英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力を高める
		6週	TOEIC演習・復習・まとめ	様々な場面での会話を的確に聞き取り、速やかに応答する能力を養うとともに、英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力を高める
		7週	復習・まとめ	様々な場面での会話を的確に聞き取り、速やかに応答する能力を養うとともに、英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力を高める
		8週	後期中間試験	
	4thQ	9週	試験返却（解答・解説）	
		10週	TOEIC演習・リスニングユニット21・22	様々な場面での会話を的確に聞き取り、速やかに応答する能力を養うとともに、英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力を高める
		11週	TOEIC演習・リスニングユニット23・24	様々な場面での会話を的確に聞き取り、速やかに応答する能力を養うとともに、英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力を高める
		12週	TOEIC演習・リスニングユニット25・26	様々な場面での会話を的確に聞き取り、速やかに応答する能力を養うとともに、英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力を高める
		13週	TOEIC演習・リスニングユニット27・28	様々な場面での会話を的確に聞き取り、速やかに応答する能力を養うとともに、英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力を高める
		14週	TOEIC演習・リスニングユニット29・30	様々な場面での会話を的確に聞き取り、速やかに応答する能力を養うとともに、英文を素早く的確に読み取るための語彙力、文法力を高める
		15週	後期期末試験	
		16週	試験返却（解答・解説）	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	3	
				中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	後16
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3	後16
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	
				実際の場面や目的に応じて、基本的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト)を適切に用いることができる。	3	
			英語運用能力向上のための学習	自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。	3	
				英語でのディスカッション(必要に応じてディベート)を想定して、教室内でのやり取りや教室外での日常的な質問や応答などができる。	3	

			英語でディスカッション(必要に応じてディベート)を行うため、学生自ら準備活動や情報収集を行い、主体的な態度で行動できる。	2	
			母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、教室内外で英語で円滑なコミュニケーションをとることができる。	3	
			関心のあるトピックについて、200語程度の文章をパラグラフライティングなど論理的文章の構成に留意して書くことができる。	3	
			関心のあるトピックや自分の専門分野のプレゼン等にもつながる平易な英語での口頭発表や、内容に関する簡単な質問や応答などのやりとりができる。	3	
			関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取ることができる。	2	
			英文資料を、自分の専門分野に関する論文の英文アブストラクトや口頭発表用の資料等の作成にもつながるよう、英文テクニカルライティングにおける基礎的な語彙や表現を使って書くことができる。	2	
			実際の場面や目的に応じて、効果的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト、代用表現、聞き返しなど)を適切に用いることができる。	3	

評価割合

	試験	課題				その他	合計
総合評価割合	70	30	0	0	0	0	100
基礎的能力	70	30	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0